

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成22年4月2日 (2010.4.2)

【公開番号】特開2009-6569(P2009-6569A)
 【公開日】平成21年1月15日 (2009.1.15)
 【年通号数】公開・登録公報2009-002
 【出願番号】特願2007-169659(P2007-169659)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成22年2月16日 (2010.2.16)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

駆動信号に応じて駆動されて液体を吐出するヘッドと、
 前記駆動信号を生成して前記ヘッドを駆動するコントローラと、
 前記液体の温度を調整する調整部と、
 前記調整部により温度の調整された前記液体を前記ヘッドに供給する供給路と、
 を備え、
 前記コントローラは、前記ヘッドが前記液体を吐出するための吐出データに基づいて算出される前記供給路に流れる前記液体の流量に基づいて、前記調整部により温度の調整された前記液体が前記調整部の位置から前記ヘッドに到達するまでの時間を示す到達時間を算出し、算出された前記到達時間に応じて前記駆動信号を変更することを特徴とする液体吐出装置。

【請求項 2】

前記コントローラは、前記ヘッドにおける前記液体の温度を前記到達時間に基づいて推定し、推定された前記温度に応じて前記駆動信号を変更することを特徴とする請求項 1記載の液体吐出装置。

【請求項 3】

前記コントローラは、前記吐出データに基づいて、前記駆動信号の波形を変更することを特徴とする請求項 1 又は 2記載の液体吐出装置。

【請求項 4】

前記供給路に流れる前記液体の流量を測定する流量計を備え、
 前記コントローラは、測定された前記液体の流量に応じて、前記駆動信号を変更することを特徴とする請求項 1 記載の液体吐出装置。

【請求項 5】

前記ヘッドとは異なる他のヘッドであって、前記供給路を介して供給された前記液体を吐出するヘッドをさらに備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4のいずれか 1 項に記載の液体吐出装置。

【請求項 6】

前記ヘッドとは異なる他のヘッドであって、前記供給路とは異なる他の供給路を介して供給された液体を吐出するヘッドをさらに備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4のいずれか 1 項に記載の液体吐出装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】液体吐出装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するための主たる本発明は、駆動信号に応じて駆動されて液体を吐出するヘッドと、前記駆動信号を生成して前記ヘッドを駆動するコントローラと、前記液体の温度を調整する調整部と、前記調整部により温度の調整された前記液体を前記ヘッドに供給する供給路とを備え、前記コントローラは、前記ヘッドが前記液体を吐出するための吐出データに基づいて算出される前記供給路に流れる前記液体の流量に基づいて、前記調整部により温度の調整された前記液体が前記調整部の位置から前記ヘッドに到達するまでの時間を示す到達時間を算出し、算出された前記到達時間に応じて前記駆動信号を変更することを特徴とする液体吐出装置である。